公益信託 神戸まちづくり六甲アイランド基金

受付日		受付番号	(部門) (No.) ア・イ・ウ-

助成金交付申請書

受託者　三井住友信託銀行株式会社　御中

掲題公益信託による助成金の給付を受けたく、下記のとおり申請します。
私（法人の場合は、当該法人の役員等を含みます。）は、後段に記載の「反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意」に記載の内容を了承します。
なお、この書類記載の氏名・住所等の個人情報について、運営委員会・委託者等への提供に加えて信託管理人や主務官庁等に開示することに同意します。
また、助成を決定しましたときは受給者の氏名・所属・助成対象の事業内容・業績等について公表する場合があることに同意します。

西暦　　年　　月　　日

１．申請事業および申請団体について

(1) 申請事業名 （活動テーマを簡記）			
(2) 申請部門	部門　（該当するものを〇で囲むこと） ア 国際的・文化的なコミュニティづくり　イ 地域社会の発展・振興事業　ウ 広報、調査、研究活動		
(3) 事業実施期間	年　月～　年　月	(4) 申請金額	万円
(5) 申請団体の名称と事務所住所 (事務所住所は設置している場合のみご記入ください)	フリガナ		
	〒 Tel　(　)　E-MAIL		
(6) 代表者の氏名、自宅住所 (代表者の生年月日は西暦でご記入ください)	フリガナ (西暦　年　月　日生)		
	〒 Tel　(　)　E-MAIL		
(7) 連絡責任者の氏名、連絡先 (決定通知等の送付先)	フリガナ		
	〒 Tel　(　)　E-MAIL		

２．申請する活動内容について

(1) 課題認識・応募の理由

今回応募するに至った、申請団体の課題認識をご説明ください。
継続申請団体は、前年度までの活動と比した新たな課題認識・取組についてもご説明ください。

受託者使用欄	精査印		登録印	

(2) 活動内容

上記の課題認識を受けて、今年度にどのような活動を計画するかを、具体的にご説明ください。

(3) 申請団体が本事業で目指すゴール

当該事業を通じて、神戸市のコミュニティーに将来的にどのように貢献していくかをご説明ください。

３．事業の実施に要する費用について

費　目	内　容	金額（万円）	費目合計金額
合　　計（イ）			

申請金額　（ロ）	万円	助成率（ロ／イ）	％

（備考）事業に要する費用に対して本基金以外から得る助成や収入の予定がある場合は以下に記してください。

助成元、収入先	金　額
合　計	

４．活動の体制について

(1) 構成員の氏名、年代、職業、所属

氏名	年代	職業・所属
（代表者）		

構成員が１０名を超える場合は、その方々のお名前のみをお書きください。

(2) 構成員以外の協力者、協力団体があれば以下に記入してください

(3) 団体設立の経緯と組織運営について

５．これまでの活動実績および今後の活動展望（新規申請団体も必ず記入してください）

(1) 前年度の活動成果（具体的な事例・数値を挙げてご説明ください）

① 前年度（当基金助成実績がある団体は、直近の助成年度）の活動目標および活動計画
② 上記①に対する活動実績および自己評価
③ 上記②を踏まえ、今後１～３年程度に計画している活動内容、取り組みたい新機軸等

(2) 当基金からの助成対象事業の推移（助成実績がある団体のみご記入下さい）

年度	事業名	費用総額 （助成金額）	参加者数 利用者数	当該年度の特記事項
		万円 （　　）	人	
		（　　）		
		（　　）		

＊1. 直近3回分の実績を記載下さい。（過去の助成が3回未満の場合は、助成を受けた回数分の実績）
2. 参加人数・利用者数は、概算値でも可。又複数回実施している場合は主要なものを記してください。
3. 特記事項は、助成対象事業に係る事項がある場合に記入してください。

６．活動の自立計画（新規申請団体も必ず記入してください）

当基金では、各団体の事業が最終的に自立し、持続的に自主運営されることを期待しています。
持続可能な事業に向けてどのような取り組みを検討されていますか、ご記入下さい。

① 自主財源の確保に向けた昨年度の具体的なアクションと成果（※会費・ｽﾎﾟﾝｻｰの確保・ｸﾗｳﾄﾞﾌｧﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ等）
② 運営費用削減に向けた取り組み
③ 団体の活動を自立・持続可能にするにあたり、当基金のこれまでの助成が役立ったと思われること
④ 当基金からの助成が終了となった時の計画・ビジョン

助成決定となった場合の助成金振込口座

≪注意①≫口座情報に間違いがあると、助成金の振込が大幅に遅れることがあります。
≪注意②≫ゆうちょ銀行をご指定の場合、支店名欄には振込用の店名（3 桁の漢数字）、口座番号欄には 7 桁の振込口座番号をご記入ください。

お振込先								（○をおつけください） 銀行 信用金庫 信用組合 農協			支店 出張所 営業部	
預金種別	（○をおつけください） 普通 その他							口座番号				
お受取人 フリガナ	●フリガナは、1 つのマスに一文字ずつご記入してください。●カタカナ左づめでご記入ください。											
お受取人 口座名義								【ご留意事項】 助成金受取口座が法人名の場合、法人名の他、代表者の肩書や代表者名までの記載が必要です。その場合、洩れなく正確にご記入ください。 不明な場合は、口座を開設した金融機関にご確認ください。				

反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意

私（法人の場合は、当該法人の役員等を含みます。）は、次の①の各号に掲げる者もしくは②の各号のいずれかに該当し、もしくは③の各号のいずれかに該当する行為をし、または①もしくは②にもとづく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、通知により貴公益信託からの助成金・奨学金等の交付が　廃止されても異議を申し立てず、既に貴公益信託から受給した助成金・奨学金等の全額を直ちに貴公益信託に返還いたします。また、これにより手数料、費用、損害が生じた場合でも、いっさい私の責任といたします。

①現在、次の各号に掲げる者（以下これらを「暴力団員等」という。）のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。
A.暴力団
B.暴力団員
C.暴力団員でなくなった時から５年を経過しない者
D.暴力団準構成員
E.暴力団関係企業
F.総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等
G.その他前各号に準ずる者

②現在、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。
A.暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
B.暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
C.自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
D.暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
E.役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

③自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約いたします。
A.暴力的な要求行為
B.法的な責任を超えた不当な要求行為
C.取引に関して、脅迫的な行為をし、または暴力を用いる行為
D.風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて貴公益信託の信用を毀損し、または貴公益信託の業務を妨害する行為
E.その他前各号に準ずる行為

参考：事業の実施に要する経費の例示

以下のような経費について支援を検討します。

	内容	備考
会場費	会場賃貸費	
設営・運営費	テント、器具備品賃貸費、掲示板設置費等、出演者・指導者等謝金、体温計・空気清浄機等	主催者スタッフに対する謝礼（除く交通費等の実費補填）等は助成しない
用具費	用具、衣装、賞品代等	イベントに直接使用するものに限る
広報費	看板、ポスター、チラシ、案内葉書作成費等	
マニュアル等作成費	マニュアル等の印刷、製本費 マニュアル等の配布に要する費用	
工事費	施設整備のための改良、改善、修繕費等	
備品費	利用者の閲覧に供するための図書・新聞・文献、写真等 施設における使用資材購入費等	
相談業務費	通話料、郵送費、配送費、往訪に要する費用	相談業務等に直接必要な費用
施設維持費	事務所費家賃、光熱費、電話代等	申請団体等のメンバーに 支給する謝礼（除く交通費等の実費補填）等は助成しない
招聘・派遣費	国際交流、地域間交流のための招聘・派遣費用、Zoom 有料ｱｶｳﾝﾄ等	有料ｱｶｳﾝﾄ料は、団体が使用するｱｶｳﾝﾄに限る
企画・作成費・資料調査費	HP 作成外注費、翻訳料、原稿料、資料費、調査費等 工事費他施工業者に支払う費用、事業開始時の調査費等	
研修費	相談員、指導者等の養成に要する費用、講習会開催費等	
団体運営費	主催者が負担する又は主催者のスタッフに支給する会議費・通信費・旅費　交通費等	当該イベント・当該出版等の企画・運営又は当該施設の維持・運営に必要なものに限る
雑費	その他必要な費用、消毒用ｱﾙｺｰﾙ・ﾏｽｸ等	